

製品名: RBP4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80976**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	RBP4
別名	RBP4
遺伝子 ID	5950.0
SwissProt ID	P02753
免疫原	大腸菌で発現したヒト RBP の精製された組み換え断片。

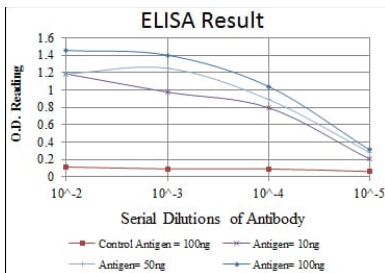
背景

このタンパク質はリポカリンファミリーに属し、血中におけるレチノール（ビタミン A アルコール）の特異的な輸送体です。肝臓に貯蔵されたレチノールを末梢組織へ輸送します。血漿中では、RBP-レチノール複合体はトランスサイレチンと相互作用し、腎系球体

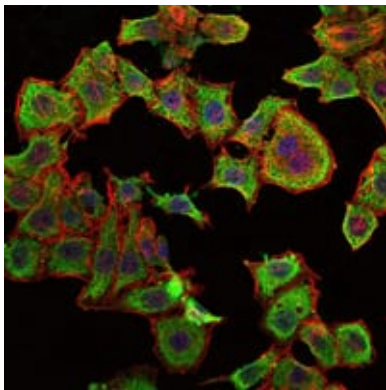
からの濾過によるレチノールの損失を防ぎます。ビタミン A 欠乏は、この結合タンパク質の翻訳後分泌を阻害し、表皮細胞への輸送と供給に障害をもたらします。(RefSeq 提供)

研究分野

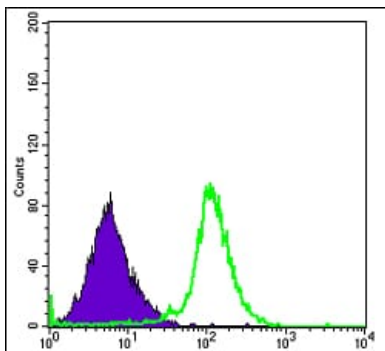
画像データ



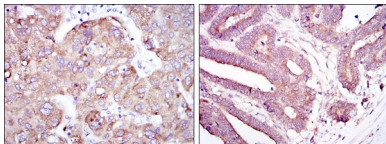
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



RBP4 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



RBP4 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HepG2 細胞のフロー サイトメトリー分析。



RBP4 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト肝臓癌組織 (左) と胃癌組織 (右) の免疫組織化学分析。